サ ッ カ ー 競 技 実 施 要 項

1. 競 技 規 則　2017年度（公財）日本サッカー協会規則による。

2. 競 技 種 目　サッカー競技とする。

3. 出 場 資 格　(1) 関東ろう連盟体育部に登録した者により1都7県単位に編成したチームする。
人数が多い場合、人数によってABとチームを編成できる。ただし、ABとも同一都県名に限る。
(2) 県単位にチームを編成できない場合は、他県のチームに（関東地区内）に加入することができる。

4. チームの編成　(1) 1チームの編成は、監督・コーチ・マネージャーを含めて、22名内とする。
(2) 特別な理由（突発的な事故、病気等）がある場合に限り、選手の変更並び背号の変更は、今大会の競技実施要項の規定（所定の用紙に理由を明記して大会前日に提出する）に従って認められる。但し、追加の申込みは認められない。

5. 競 技 方 法　(1) リーグ戦又は、トーナメント方式とする。
(2) 試合時間は、リーグ戦方式は、50分、又は、60分とし、トーナメン ト方式は、80分 （40分ハーフ）
(3) トーナメント戦の場合：以下の通りとする。
＜決勝戦＞
同点の時は20分の延長戦を行い、延長でも同点の時はPK戦とする。
＜上記以外＞
PK戦のみ行う。
リーグ戦の場合：勝点によって順位を決定し、延長戦は行わない。
(4) リーグ戦は勝点によって順位を決める。
リーグ戦の成績は、勝点の合計によるものとする。
①試合の勝者は3点、引き分けは1点、敗者0点とする。
②全試合の得失点差の多い順
③全試合のゴールアベレージ
④当該チームの対戦成績
(5) 交代は、交代要員11人の中から5人までとする。

6. 申し合わせ事項　(1) 警告・退場者の取り扱いについて、
①退場
退場を命じられた選手は、次の試合には出場することができない。
処分(1試合又は2試合)は試合終了、本部で決定し、チームに通告する。
②警告

1試合あたり2枚の警告累積で、次の試合には出場することができない。

(2)ユニフォームについて、

①参加申込書に登録されたものを原則とし、参加申込書送付後の変更は認ない。なお、選手番号の変更も認めない。

②正のユニフォームの他、異なる色のユニフォーム(副)を参加書に記載し試合には必ず正副のユニフォームを携行すること。(GKも正副揃える。

③選手番号は、必ず参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。

【ユニフォームに取り付ける選手番号について】

・シャツの背中　高さ25cm

・シャツの前面・右側・左側・中央に高さ10cm

・パンツの右側又は左側に高さ8cm(シャツの番号と同一)

④試合におけるユニフォームの決定は、両チームの立会いのもとで、主審が正副の中から色を組み合わせて決定する。

⑤サーマルアンダーショーツ(スパッツ)を着用する場合は、主な色がパンツの主な色と同色とする。

(3)審判の合図方法について、フリーキック、PK、プレースキックで、蹴らせるタイミングを知らせる笛の代わりに、笛がなり始めてから終わるまでの間主審の片手を前に水平に伸ばして示すものとする。

(4)本大会はテクニカルエリアを設ける。

テクニカルエリアの使用について、チーム役員は、その都度1名がテクニカルエリアから戦術的指示を与えることができる。指示を伝えたら、所定の位置に戻らなくてはならない。全てのチーム役員は、その中に止まっていなければならないし、責任ある態度で示さなければならない。

(5)危険物について、競技中は、メガネ及び補聴器の装着を認めない。その他のもの関して、主審の判断に任せる。

(6)審判は補助員の配置、ゴール裏斜めの位置に旗を持った補助員1名を置く。(計2名)

7. 使　用　球　日本サッカー協会検定5号とする。

8. 組み合わせ抽選　(1)監督・主将会議において、抽選を行う。本抽選のくじ引き順を決める予備抽選は当会議への出席受付順とする。

(2)監督・主将会議において、監督・主将が共に欠席したチームは、原則として出場を棄権したものとみなす。代理人が出席する場合は、事前に監督または主将が作成した委任状を提出しなければならない。

(3)組み合わせ方法は、競技実施要項に基づくものとするが、最終的には参加申みチーム数に応じて、主催者と競技主管が協議して決定する。前大会の成績によるシード制を採用することがある。

9. 表　　彰　(1)団体戦5チーム以上出場した場合は、優勝チームに優勝カップ(持ち回り)・賞状・メダルを2位、3位チームは、賞状・メダルを授与する。

(2)団体戦4チーム以上出場した場合は、優勝チームに優勝カップ(持ち回り)・賞状・メダルを2位チームは、賞状・メダルを授与する。

(3)団体戦3チーム以下出場した場合は、優勝チームのみ優勝カップ(持ち回り・状・メダルを授与する。

(4)個人表彰は、最優秀選手賞・得点賞・敢闘賞を授与する。

(5)「個人表彰は最優秀賞(1名)・敢闘賞(1名)とし、選考は競技主管である開催地サッカー協会が行う。」

10. そ　の　他　(1)大会中の負傷・病気については、応急手当のほかは主催者では行わない。

(2)スポーツ傷害保険等は、各チームにおいて加入しておくこと。

≪ 注 意 事 項 ≫

1. メンバー表の提出

メンバー表は3部複写とし、3部提出し確認を受けること。1部はチーム控えとして返却する。

メンバー表、交代用紙は監督・主将会議にて配布する。第1試合については、試合開始予定時間の40分前に競技本部に提出すること。

以後の試合については前の試合のハーフタイム時に提出すること。

試合に勝ったチームは、試合終了後に次の試合のメンバー表を競技本部まで取りに来ること。

2. 交代用紙

交代用紙は5枚配布する。用紙には、交代回数、時間、選手名(フルネーム)、監督名のサインを記入すること。

3. チーム・ベンチ

(1)第4審判員席からグラウンドに向かって左側にベンチは組み合わせの左側のチームが、右側ベンチは組合わせの右側チームが使用する。

(2)テクニカルエリアに設置されたベンチには、12名が着席できる。

4. 練習時間

グランドでの練習は、試合開始20分前より20～30分間とする。

但し、大会運営上、支障があるときは、変更することがある。